

(2026年3月25日発表)

4月1日～<sup>せりざわけいすけ</sup>芹沢銈介美術館企画展「芹沢銈介の人物模様」の開催

**【趣旨・背景】**

- ・染色家・芹沢銈介(1895～1984)は動植物、幾何学模様、文字など、様々なものを型染のモチーフにしましたが、本展は人物模様の作品に焦点を当てた展覧会です。
- ・もともと、人が集まるにぎやかな環境を好み、誰かが側にいないと仕事ができないというほど人好きだった芹沢。40歳頃を境に、働く職人たちのたくましい姿や、地方の町や市場を行き交う人々を表現するようになり、戦後はより抽象的な人物表現も試みるようになっていきました。

**【みどころ】**

- ・「沖縄風物」、「童児文のれん」などの代表作をはじめ、絵本、カレンダー、マッチなど、芹沢が表現した人物模様100点をご覧ください。
- ・展示室の後半では、芹沢銈介の収集品から世界各地の「仮面」を特集します。

**【開催日時・期間・会場】**

2026年4月1日(水)～6月14日(日)

休館日:毎週月曜日(5/4は開館)、4/30、5/7 (開館時間:9時～16時30分)

静岡市立芹沢銈介美術館(静岡市駿河区登呂五丁目10-5)

**【観覧料】**

一般420円/大・高生260円/小・中学生100円

※静岡市内在住の70歳以上の方・小中学生(通学含む)・未就学児は無料

※障がい者手帳等の提示により本人及び同伴者1名無料

**【出品作品】**

「沖縄風物」(1939)



「童児文のれん」(1970)

**【公式ホームページなど】**【HP】[www.seribi.jp](http://www.seribi.jp) 【X】@seribi\_shizuoka**【問い合わせ先】**

観光交流文化局文化政策課 静岡市立芹沢銈介美術館 担当者:田中、山田

電話:054-282-5522